

えぐね

「えぐね」は、日本三大散居村の地、胆沢扇状地の屋敷の北西側に木を森のように植えて、冬の季節風から屋敷を守る防風林です。快適な住環境を形づくり、日本の原風景を代表する景観を生み出しています。本校が胆沢の地や人々にとってなくてはならない「えぐね」のような存在であり続けたいと願い、校報の名前にしています。

胆沢プライド文化祭に向けて

次週末の文化祭に向けて生徒たちは合唱や作品制作に取り組んでいます。22日(土)午前は、各教室・多目的ホールでの展示発表と、体育館での合唱発表に、是非おいでいただきたいと思います。また、来校に際しては、安全な公開(駐車場通行・感染症対策・個人情報保護)への協力もお願いいたします。

矢巾北中合唱から学ぶ



矢巾北中の特設合唱部は東北大会で金賞を受賞し、全国大会に出場することになっています。今回特別にお願いし、6日に全校で合唱を聞く機会を設定しました。演奏発表後、本校生徒会からの感謝と応援メッセージを送り、

交流を深めました。短い時間でしたが、美しく豊かな歌声に感銘を受けた機会となりました。

最優秀賞 おめでとう

11月に開催される岩手県中学校総合文化祭のポスター原画に村上佑夏さんの作品が採用されることとなりました。今年のテーマ「踏み出す」に沿った絵画作品を応募し、審査の結果、最優秀賞に選出されたものです。表彰は開会式で行われます。おめでとうございます。

県駅伝大会

9月30日に花巻で開催され、本校男子チームが出場しました。晴天の下、たすきに気持ちを込めながら、周回コースに挑みました。各選手が力走を続け、21位でゴールしました。健闘に大きな拍手を贈りたいと思います。



胆沢第二発電所付近工事

現場近くのご家庭には通知があったとのことですが、胆沢愛宕小から胆沢第二発電所にかけて道路が工事のため、10月から3月まで終日、徒歩以外通行できなくなるとの連絡が中学校にもありました。その後、令和8年まで諸工事が続くとのことです。

どこであっても作業や工事などでの指示がある場合は、その内容に従い、安全に通行してほしいと思います。

ノーメディアデー

学区内小中学校では、中学校定期テストの時期に合わせてテレビやゲーム、インターネットやSNSなどの利用時間を減らして、学習や読書に時間を使う取組を続けています。

ねらいは、家庭と学校が協力して子どもの学習意欲を高め、家庭学習をしっかりと行う生徒を育てることにあります。今後も取組をきっかけとして、意識してほしい事柄です。

また、期間以外であっても、長時間画面を注視する状態は解消したいものです。ブルーライトと目や睡眠への影響についても、危惧されるとの指摘がなされています。適切な利用について声掛けをお願いします。次回は、11月29日30日の期末テストです。

赤い羽根

今年も共同募金運動が始まっています。初めて知ったのですが、赤い羽根は、アメリカ先住民族の間で、勇気のある行いや良いことをした人がつけていたと言われており、「勇気と良い行いのシンボル」という意味があるそうです。どんな活動でもはじまりや意味を知ることによって理解が深まるものだと思います。

進路を考える その11

今回は、将来の生き方や進路を考える上で役立つ学習内容についての質問です。

調査14 進路を考える上で役立つ内容

<上位>

・様々な教科における日々の授業	93.1%
・部活動などの課外活動	85.5%
・生徒会活動などの日々の活動	84.6%
・職場での体験活動	84.1%

<下位>

・卒業生の体験発表会	52.2%
・人生上諸リスクへの対応の学習	53.4%
・就職支援のしくみについての学習	54.8%

日々の授業の積み重ねが、最も高い数値になっていることは興味深い結果です。中学校までの学習は、すべてが基礎的な内容です。どの教科の学習も大切にしてほしいと思います。

基礎をしっかりと形作るとは、将来にわたる自分の生活、それぞれの仕事、周囲との関係の中に大きくプラスになると思います。